

令和3年度 小国小学校の取り組み

【学校教育目標】白い森の国おぐにを愛し、深く学び、心豊かで、たくましいおぐにっ子の育成

【めざす子ども像】 なかよく かしこく さわやか おぐにっ子

- (1) 進んで考え ともに学び合う子ども・・・・・・・・・・ (知)
- (2) 思いやりの心もち 自他を愛する子ども・・・・・・・・ (徳)
- (3) 心身ともに健康で 粘り強くやりぬく子ども・・・・・・・・ (体)
- (4) 郷土を愛し 町や地域を元気にしようとする子ども・・・ (郷土愛)

1 子どもが主体的・対話的に学ぶ授業づくりに努め、確かな学力の向上を図る。

- (1) 「学習の約束」の統一した指導と家庭学習の習慣化
- (2) 「自分の力で考える場」の確保と「主体的・対話的」に課題を解決する力の育成
- (3) 深い学びのためのICT機器のより積極的な活用
- (4) 家庭読書の推奨等の読書指導の充実と読解力の育成
▶▶ 《自ら学ぼうとするおぐにっ子》を育てます。

2 受容的共感的な人間関係づくりに努め、自尊感情を育み、自他を愛する心を育てる。

- (1) みんなが気持ちよくすごすための生活習慣の育成 (規範意識、ていねいなあいさつ、「さん・くん」付け)
- (2) 自分のよさを知り、互いのよさを認め合える、温かな集団づくり
- (3) 自浄作用が効果的にはたらく自治活動の充実
▶▶ 《関わりあって活動できるおぐにっ子》を育てます。

3 何事にも粘り強く取り組み、最後までやりぬく心と健やかな体を育てる。

- (1) 教科体育や自主的な運動を通じた体力づくり (授業初め5分間の体力づくり、ランランロードの活用)
- (2) 「いのちの教育」の充実 (食育、安全教育、自分の命は自分で守る教育)
- (3) 生活リズム、メディアコントロールの取り組み
▶▶ 《たくましさをもったおぐにっ子》を育てます。

4 国際教育・情報教育を重視するとともに、町や地域を愛し大切に育てる。

- (1) 保小中高一貫教育のさらなる推進と実効ある取り組み (国際・情報教育、保小・小中の連携、特別支援教育)
- (2) コミュニティ・スクールの推進と、地域を愛し、地域に貢献しようとする心の育成 (地域との協働、地域に触れる活動、白い森学習)
▶▶ 《故郷が大好きなおぐにっ子》を育てます。

保小中高一貫教育の取り組み

1 「国際」「情報」「白い森学習」「キャリア教育」「特別支援教育」

- 「国際」…小学1年生からの英語活動
- 「情報」…小学1年生からの情報機器活用の学習
- 「白い森学習」…地域学習
- 「キャリア教育」…生き方教育、職業観、キャリア・パスポート
- 「特別支援教育」…保育園から高校までの切れ目ない支援、専門家チームによる巡回相談

2 保育園・叶水小・小国中との交流

- 「保育園との交流」 (保小連携コーディネーターの配置、保育園アプローチカリキュラムと小1スタートカリキュラム、保育園児と1年生・5年生の交流、小学校教師による授業)
- 「叶水小との交流」 (小学3年生 町めぐり・山形見学、小学4年生 置賜見学の合同実施、授業の交流)
- 「小国中との交流」 (合唱の交流、中学校総体壮行式への参加、合同避難訓練、地区体協顔合わせ会、児童会・生徒会合同活動【あいさつ運動・ボランティア活動】、中学校教師による授業)

3 教職員の交流 (授業参観、合同研修会)

その他の取り組み

- 1 コミュニティ・スクール (学校運営協議会) の推進 (学校教育への地域や保護者の力の積極的な取り入れ、地域総ぐるみの教育・地域とともにある学校の推進【見守り隊、読み聞かせ等の学校パートナー】)
- 2 ICT (情報通信技術) 教育の充実とプログラミング教育の実践 (電子黒板・投影機と1人1台タブレットの活用・普及、プログラミング的な思考を育てる授業づくり)
- 3 一人一人を支援する教育の充実 (学習支援員等の配置と効果的な教育活動)